

島根県の経済動向

平成25年2月分

統 第 7 5 号
平成25年4月30日

政策企画局統計調査課

－島根県の経済は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、全体として横ばい圏内にある－

生産活動は持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は持ち直しの動きが足踏みしている。個人消費は横ばい圏内ながら一部に弱い動きがみられる。投資動向は下げ止まっている。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	<p>鉱工業生産指数（季節調整済指数）は97.8となり、前年同月比は▲0.1%と5か月ぶりに前年を下回った。大口電力需要実績は0.7%と3か月連続で前年を上回った。</p> <p>生産活動は、持ち直しの動きがみられる。</p>
雇用情勢	⇒	～持ち直しの動きが足踏み～	<p>有効求人倍率は0.99倍と3か月連続で上昇、新規求人数は12.4%と3か月ぶりに前年を上回った。所得面では、現金給与総額、きまって支給する給与は前年を上回った一方で、常用労働者数、所定外労働時間（製造業）は前年を下回った。</p> <p>雇用情勢は、持ち直しの動きが足踏みしている。</p>
個人消費	⇒	～横ばい圏内ながら一部に弱い動き～	<p>大型小売店販売額は▲7.2%と2か月連続で、ホームセンター販売額は▲2.2%と5か月連続で、家電量販店販売額は▲7.1%と2か月連続で前年を下回った。新車登録台数は、エコカー補助金の反動減により▲7.6%と6か月連続で前年を下回った。</p> <p>個人消費は、横ばい圏内ながら一部に弱い動きがみられる。</p>
投資動向	⇒	～下げ止まっている～	<p>建築着工床面積（非居住用）は▲19.8%と2か月ぶりに、公共工事請負金額は▲36.2%と2か月連続で、新設住宅着工戸数は▲29.3%と2か月連続で前年を下回った。</p> <p>投資動向は、下げ止まっている。</p>
企業倒産	⇒	～倒産件数2件～	<p>企業倒産件数は2件。うち建設業は1件、製造業は1件。</p>
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年2.9%増～	<p>銀行預金残高は56か月連続で前年を上回った。</p> <p>銀行貸出金残高は30か月連続で前年を上回った。</p>
物 価	⇒	～対前年0.3%上昇～	<p>消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は100.2となり、対前年同月比0.3%と2か月ぶりに上昇となった。</p>
その他 (参考)	島根県景気動向指数（CI） （平成25年4月30日公表）		<p>C1先行指数は77.3となり、4か月連続で上昇となった。</p> <p>C1一致指数は96.4となり、2か月連続で下降となった。</p>
	法人企業景気予測調査結果 （平成25年3月12日公表）		<p>財務省松江財務事務所の景況判断BSIは、現状（25年1～3月期）は▲5.9%ポイントと「下降」超幅が縮小している。</p> <p>〔先行きについては、翌期（4～6月期）は「下降」超幅が縮小し、翌々期（7～9月期）に「上昇」超に転じる見通しとなっている。〕</p>

経 済 指 標		前年同月比（*を除く）%					
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	93.7	98.4	98.0	99.4	101.4	97.8
	" (原指数)	▲ 1.2	6.7	6.9	4.0	7.5	▲ 0.1
	大口電力需要実績	▲ 2.7	▲ 1.6	▲ 0.7	0.5	1.1	0.7
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	0.95	0.95	0.94	0.95	0.96	0.99
	新規求人数	▲ 0.8	3.4	10.2	▲ 7.9	▲ 0.9	12.4
	常用労働者数	▲ 3.0	▲ 3.0	▲ 2.9	▲ 3.3	▲ 2.0	▲ 1.4
	現金給与総額	▲ 2.7	▲ 1.9	▲ 2.9	▲ 8.7	0.1	1.2
	きまって支給する給与	▲ 2.2	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 1.2	0.5	1.1
	所定外労働時間（製造業）	▲ 16.5	▲ 28.7	▲ 28.5	▲ 19.6	▲ 18.3	▲ 15.1
個人消費	大型小売店販売額	▲ 0.4	▲ 1.0	0.5	5.5	▲ 8.2	▲ 7.2
	ホームセンター販売額	0.0	▲ 4.1	▲ 1.5	▲ 5.7	▲ 3.5	▲ 2.2
	家電量販店販売額	2.8	▲ 10.0	▲ 1.4	11.8	▲ 4.6	▲ 7.1
	乗用車新車登録台数	▲ 5.8	▲ 15.7	▲ 0.7	▲ 5.0	▲ 10.9	▲ 7.6
	出雲空港利用者数	15.1	0.9	8.0	8.4	1.1	3.0
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	22.8	36.0	20.8	▲ 12.6	187.5	▲ 19.8
	公共工事請負金額	▲ 27.1	13.4	10.0	56.4	▲ 6.5	▲ 36.2
	新設住宅着工戸数	18.7	0.0	▲ 38.8	35.4	▲ 5.1	▲ 29.3
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	5	5	8	4	8	2
	* 負債総額（百万円）	274	328	810	353	881	190
金融情勢	銀行預金残高	2.8	1.5	4.0	2.4	2.0	2.5
	銀行貸出金残高	2.7	3.2	3.0	2.5	2.8	2.9
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	100.4	100.5	100.3	100.1	99.9	100.2
そ の 他	* 景気動向指数（CI先行指数）	67.1	60.2	72.8	73.6	76.2	77.3
	* 景気動向指数（CI一致指数）	90.4	92.1	91.6	98.2	96.9	96.4

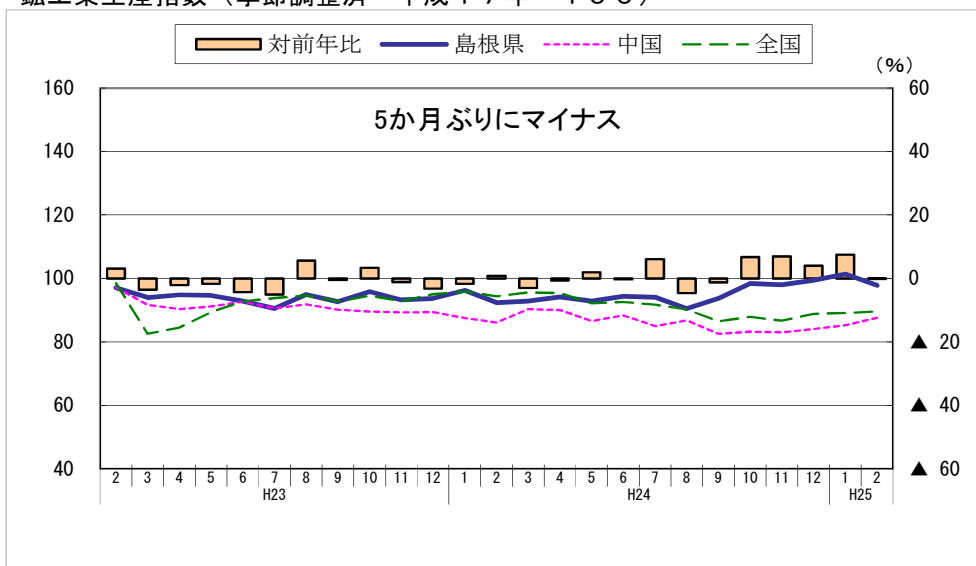
経済動向に関する他機関の公表資料（抜粋）

全 国	「月例経済報告（内閣府）」平成25年4月12日											
	<p>景気は、一部に弱さが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸出は、下げ止まりつつある。生産は、持ち直しの動きがみられる。 ・ 企業収益は、大企業を中心に改善の兆しがみられる。設備投資は、下げ止まりつつある。 ・ 企業の業況判断は、改善の動きがみられる。 ・ 雇用情勢は、依然として厳しさが残るものの、このところ改善の動きがみられる。 ・ 個人消費は、持ち直している。 ・ 物価の動向を総合してみると、緩やかなデフレ状況にある。 <p>先行きについては、輸出環境の改善や経済対策、金融政策の効果などを背景に、マインドの改善にも支えられ、次第に景気回復へ向かうことが期待される。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、雇用・所得環境の先行き等にも注意が必要である。</p>											
中 国 地 方	「中国地域の経済動向（中国経済産業局）」 平成25年4月18日											
	<p>～ 一部に持ち直しの動き ～</p> <p>中国地域の経済は、生産が自動車を中心とした持ち直しの動き、輸出が10か月ぶりに前年を上回るなど、一部に持ち直しの動きとなっている。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 生産動向…一部に持ち直しの動き</td> <td>2. 景況感…現状は上昇</td> </tr> <tr> <td>3. 産業用電力需要…減少</td> <td>4. 物 価…下落</td> </tr> <tr> <td>5. 個人消費…横ばい</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 設備投資…前年度を下回る見込み</td> <td>7. 建設動向…公共工事は増加、住宅建設は減少</td> </tr> <tr> <td>8. 雇用動向…有効求人倍率は上昇</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. 企業倒産…件数、負債額ともに減少</td> <td>10. 貿 易…輸出、輸入ともに増加</td> </tr> </table>	1. 生産動向…一部に持ち直しの動き	2. 景況感…現状は上昇	3. 産業用電力需要…減少	4. 物 価…下落	5. 個人消費…横ばい		6. 設備投資…前年度を下回る見込み	7. 建設動向…公共工事は増加、住宅建設は減少	8. 雇用動向…有効求人倍率は上昇		9. 企業倒産…件数、負債額ともに減少
1. 生産動向…一部に持ち直しの動き	2. 景況感…現状は上昇											
3. 産業用電力需要…減少	4. 物 価…下落											
5. 個人消費…横ばい												
6. 設備投資…前年度を下回る見込み	7. 建設動向…公共工事は増加、住宅建設は減少											
8. 雇用動向…有効求人倍率は上昇												
9. 企業倒産…件数、負債額ともに減少	10. 貿 易…輸出、輸入ともに増加											
山 陰 地 方	「山陰の金融経済動向（日本銀行松江支店）」 2013年4月1日											
	<p>山陰両県の景気は、弱めに推移しているが、持ち直しに向けた動きもみられつつある。すなわち、生産は、なお弱めながら、持ち直しに向けた動きもみられつつある。個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は、持ち直しの動きもみられるが、引き続き水準は低い。設備投資は、緩やかに持ち直している。住宅投資は、引き続き水準は低いものの、持ち直しつつある。雇用・所得情勢は、厳しい状況にある。足もとの企業の業況感、「悪い」超幅がやや縮小した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産は、なお弱めながら、持ち直しに向けた動きもみられつつある。 ・ 個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。 ・ 公共投資は、持ち直しの動きもみられるが、引き続き水準は低い。 ・ 設備投資は、緩やかに持ち直している。 ・ 住宅投資は、引き続き水準は低いものの、持ち直しつつある。 ・ 雇用・所得情勢は、厳しい状況にある。 											
	「山陰経済動向（山陰経済経営研究所）」 2013年3月29日											
	<p>足元の設備投資は回復しているものの、生産は横ばい圏内で推移し、個人消費は低調に推移するなど、総じて横ばい圏内の動きとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共投資は、水準は低いながらも持ち直している。 ・ 設備投資は、2013年度は全産業で前年度を下回る計画（企業動向調査3月）。 ・ 住宅建設は、一進一退の動きとなっている。 ・ 個人消費は、総じて低調な推移となっている。 ・ 生産は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、総じて横ばい圏内で推移している。 ・ 雇用情勢は、鳥根県は持ち直し傾向が一服している。 ・ 企業の業況判断は、足元（2012年度下期）、製造業でやや悪化、非製造業で改善し、全産業で改善となった（▲21.1→▲2.8）。先行き（2013年度上期）については、製造業が改善、非製造業が悪化を予想しており、全産業でやや悪化（▲2.8→▲6.2）の見通しとなっている（企業動向調査3月）。 											
島 根 県	「島根県の経済情勢（財務省松江財務事務所）」平成25年4月24日（四半期ごとに公表）											
	<p>県内経済は、一部に弱さがみられるものの、下げ止まっている。なお、足下では、企業の景況感が改善しているほか、先行きに対する期待や明るい声が聞かれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人消費 弱い動きとなっている ・ 生産活動 持ち直しの兆しがみられる ・ 雇用情勢 厳しい状況にあるなか、緩やかな改善の動きがみられる ・ 公共事業 前年度を上回っている ・ 設備投資 24年度は減少見込み ・ 企業収益 24年度は増益見込み 											

経済指標の推移

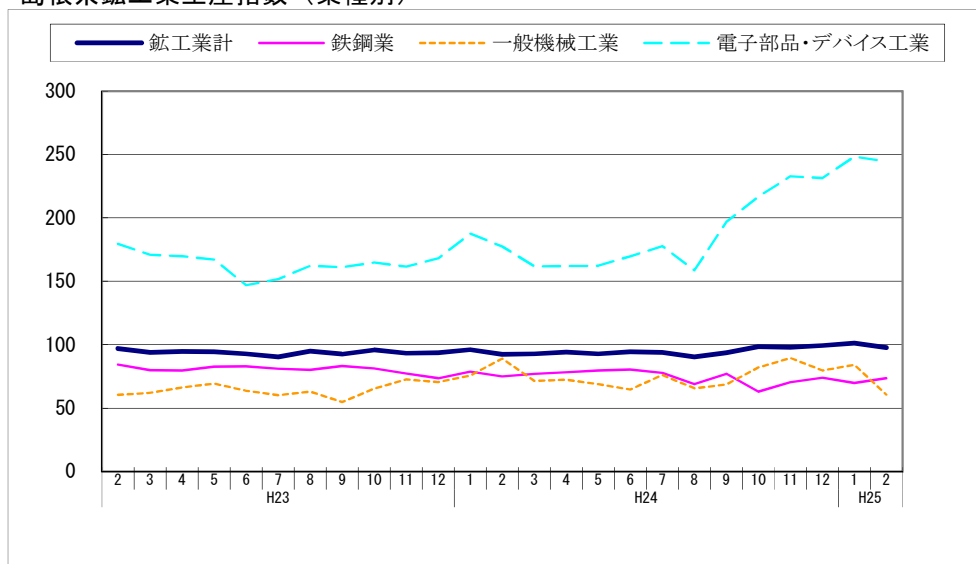
【生産活動】 ～持ち直しの動き～

鉱工業生産指数（季節調整済 平成17年=100）



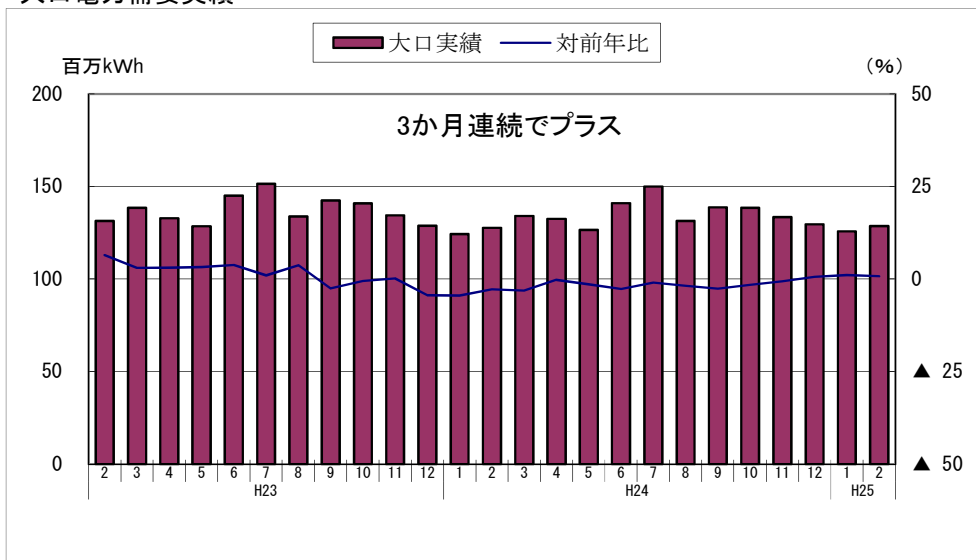
(注) 対前年比は、島根県の原指数 (県統計調査課、経済産業省)

島根県鉱工業生産指数（業種別）



(県統計調査課)

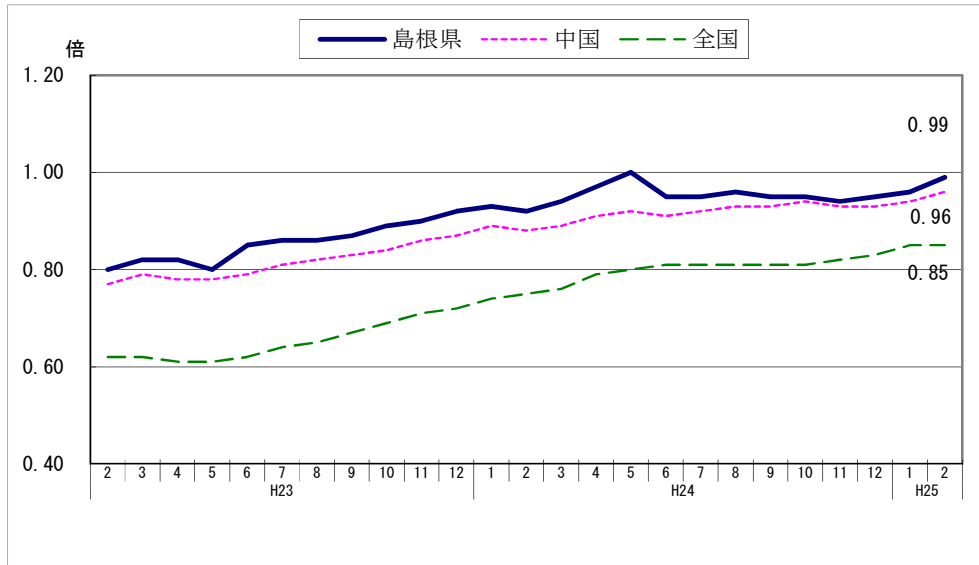
大口電力需要実績



(中国電力株)

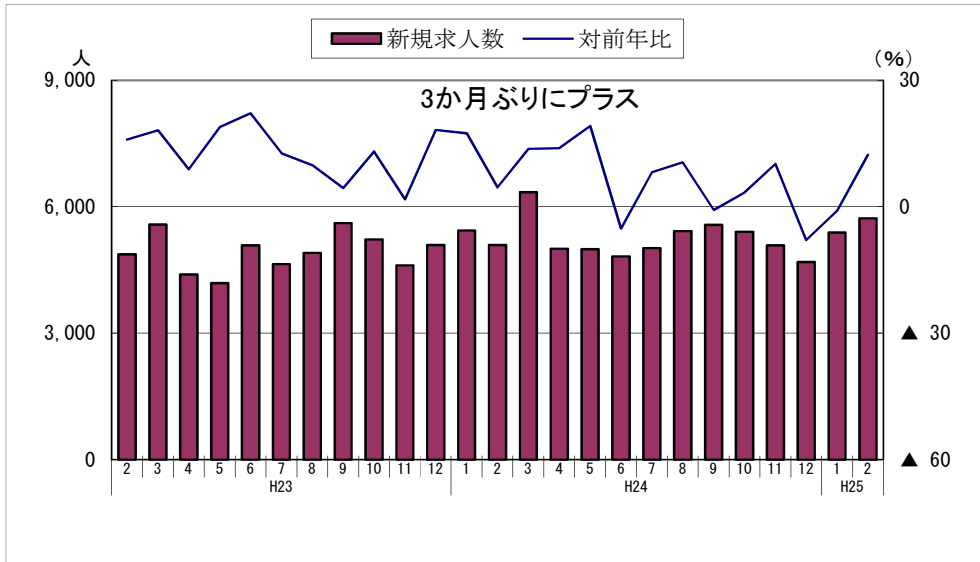
【雇用情勢】 ～持ち直しの動きが足踏み～

有効求人倍率（学卒を除き、パートを含む）



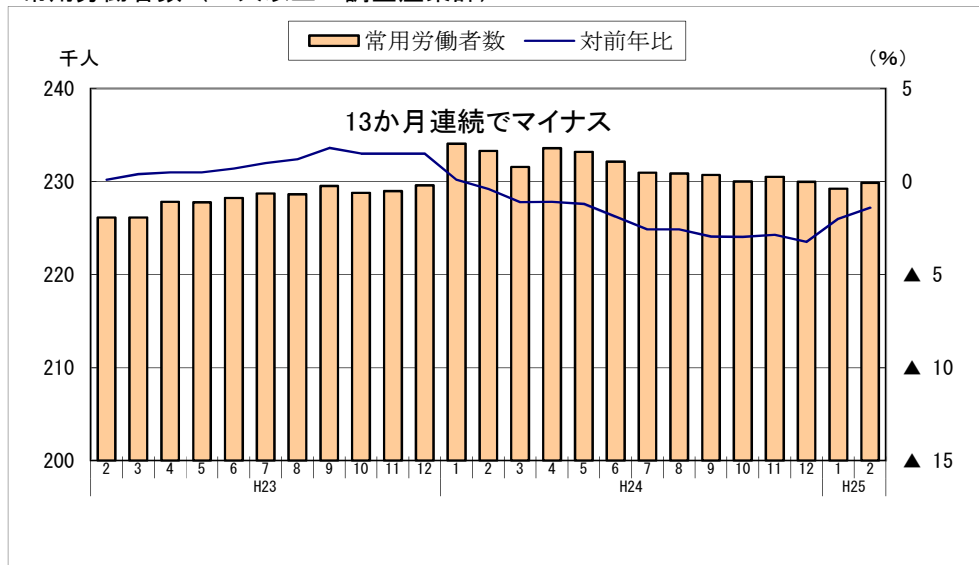
(厚生労働省)

新規求人数



(島根労働局)

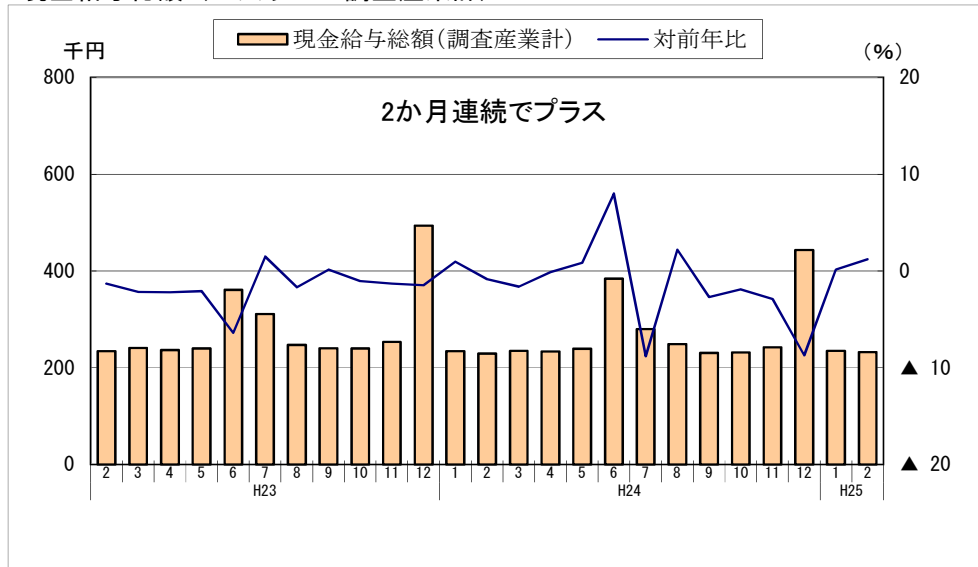
常用労働者数（5人以上・調査産業計）



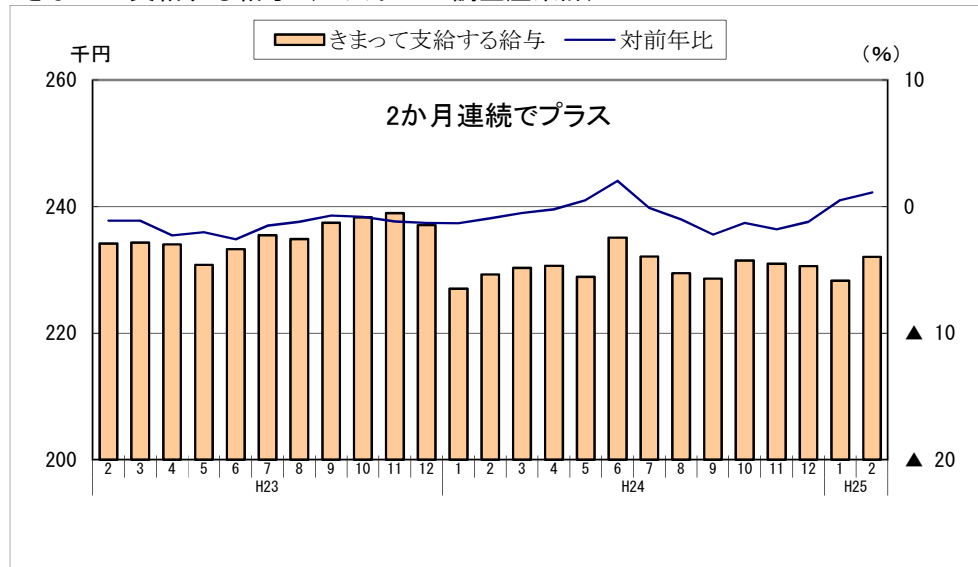
(県統計調査課)

【雇用情勢】 ～持ち直しの動きが足踏み～

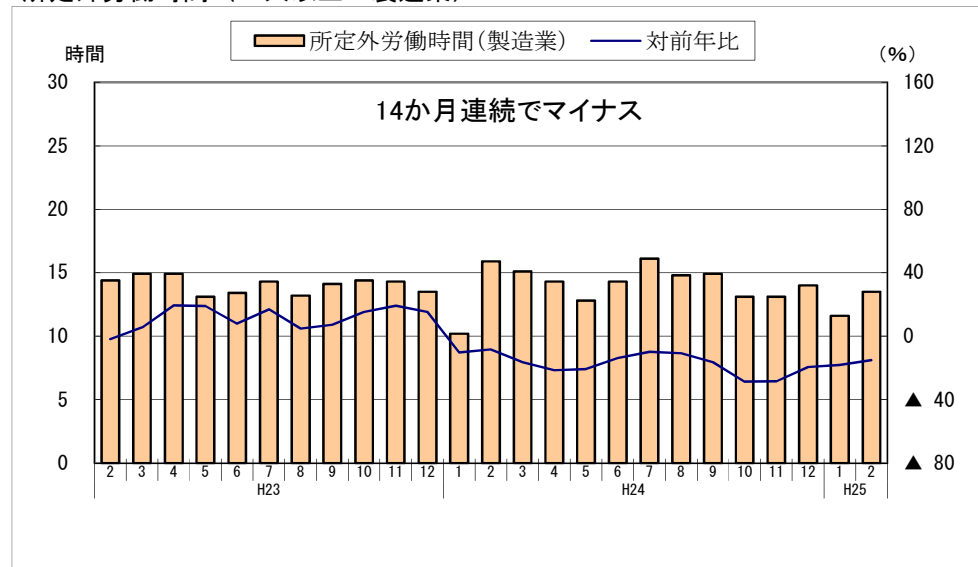
現金給与総額（5人以上・調査産業計）



きまって支給する給与（5人以上・調査産業計）



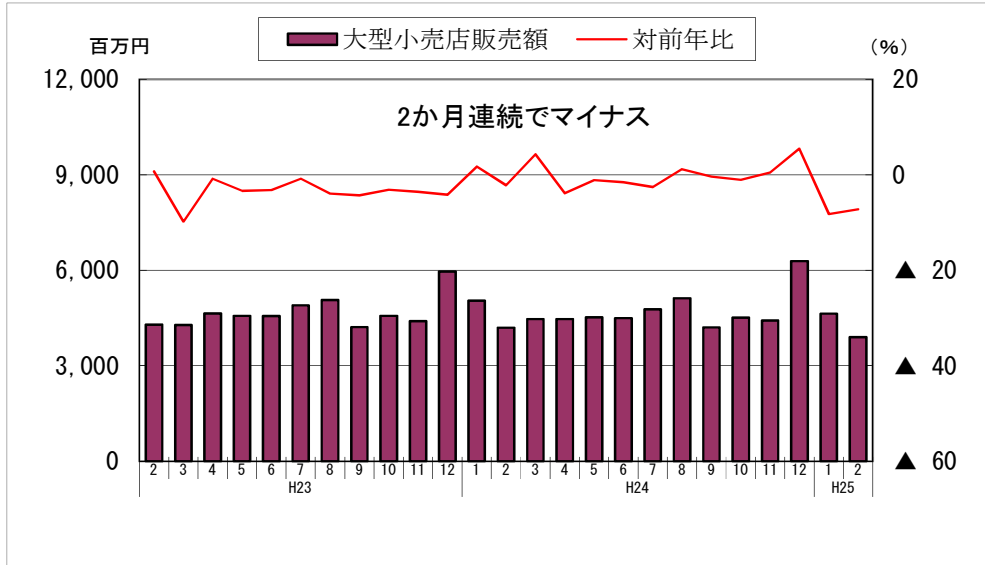
所定外労働時間（5人以上・製造業）



【 個人消費 】

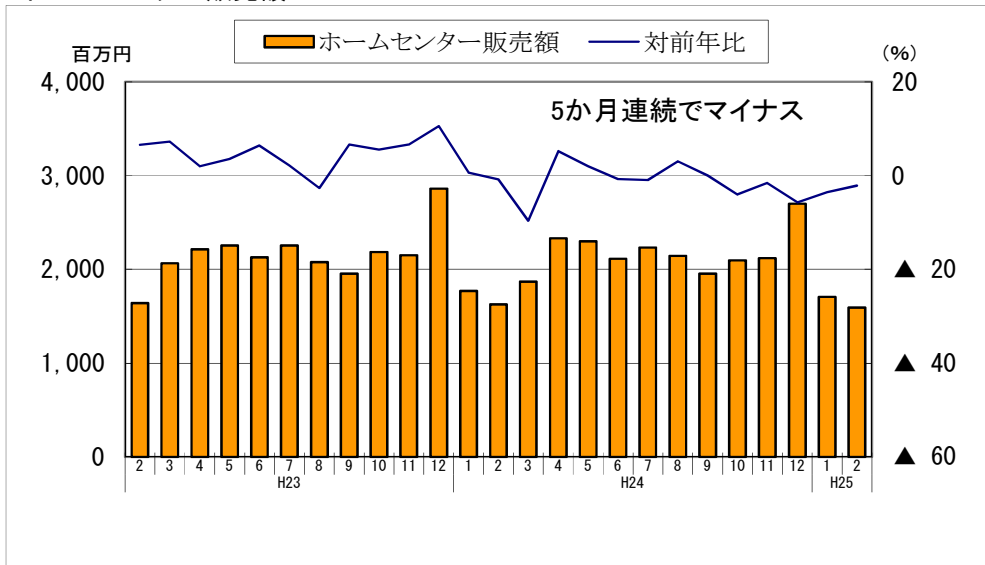
～横ばい圏内ながら一部に弱い動き～

大型小売店販売額



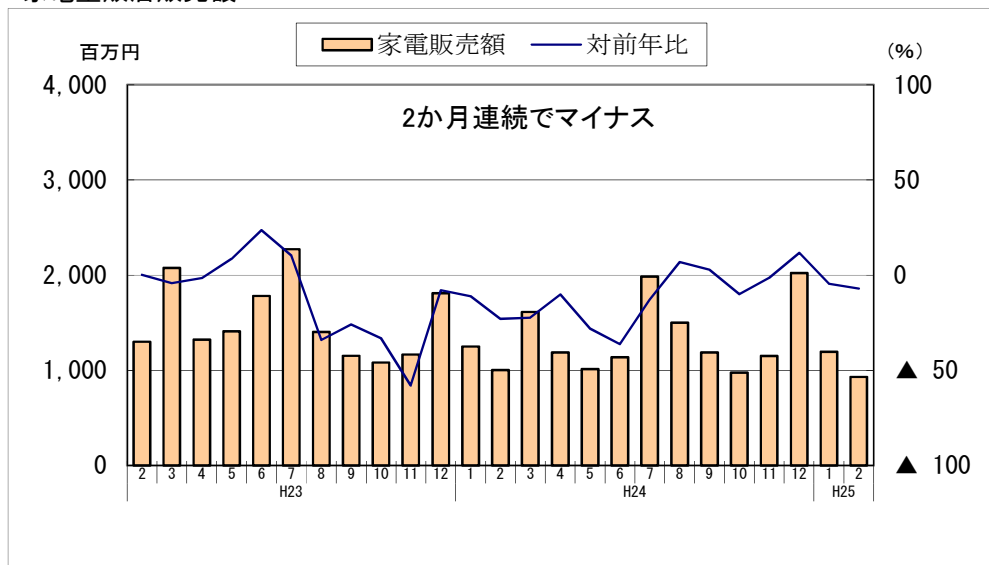
(中国経済産業局)

ホームセンター販売額



(中国経済産業局)

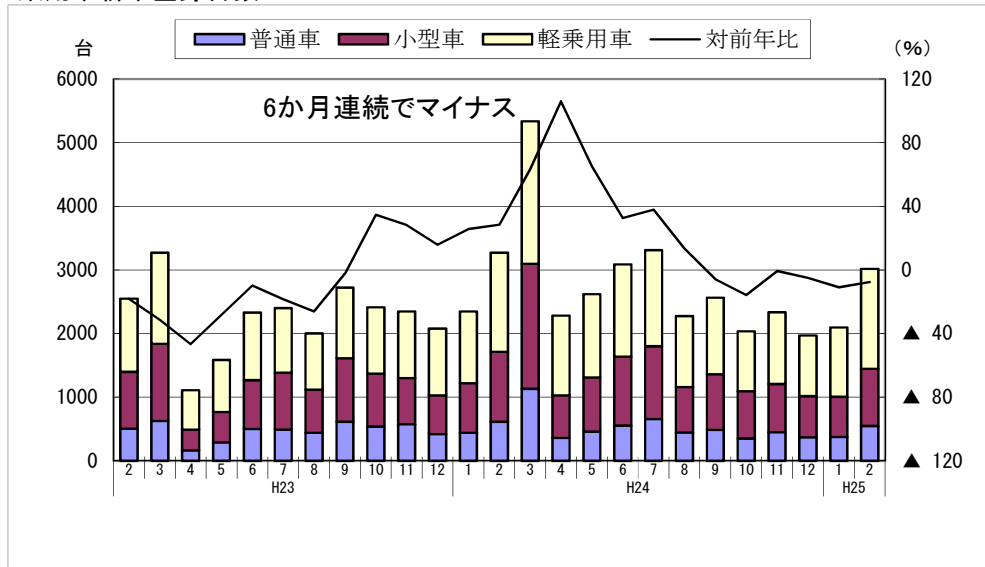
家電量販店販売額



(中国経済産業局)

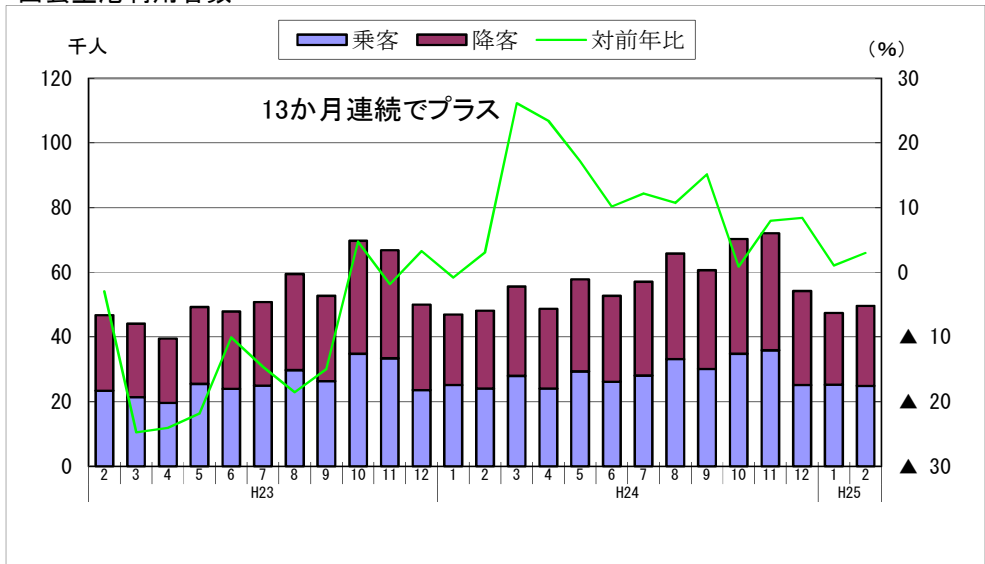
【 個人消費 】 ～横ばい圏内ながら一部に弱い動き～

乗用車新車登録台数



(中国運輸局)

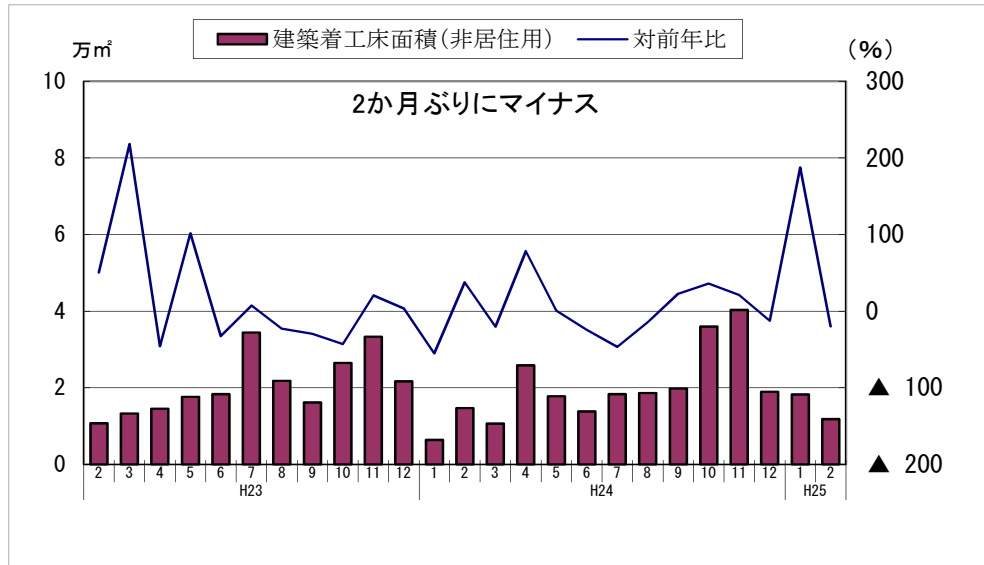
出雲空港利用者数



(県港湾空港課)

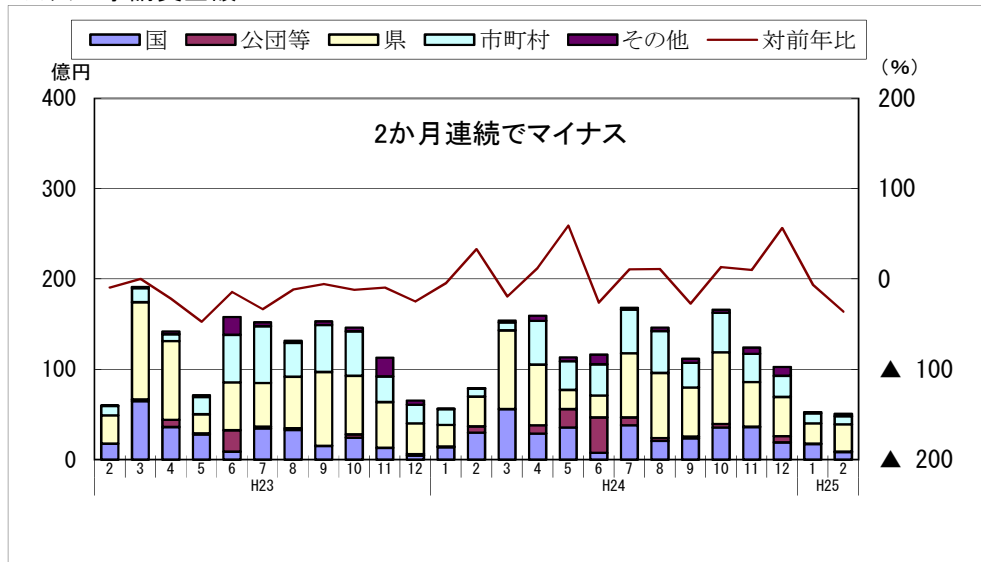
【 投資動向 】 ～下げ止まっている～

建築着工床面積（非居住用）



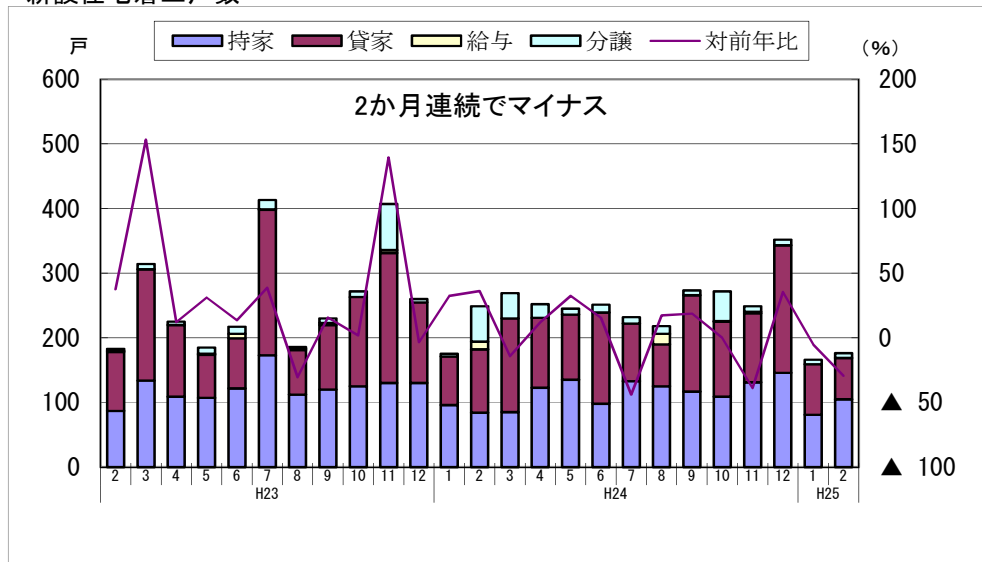
(国土交通省)

公共工事請負金額



(西日本建設業保証株)

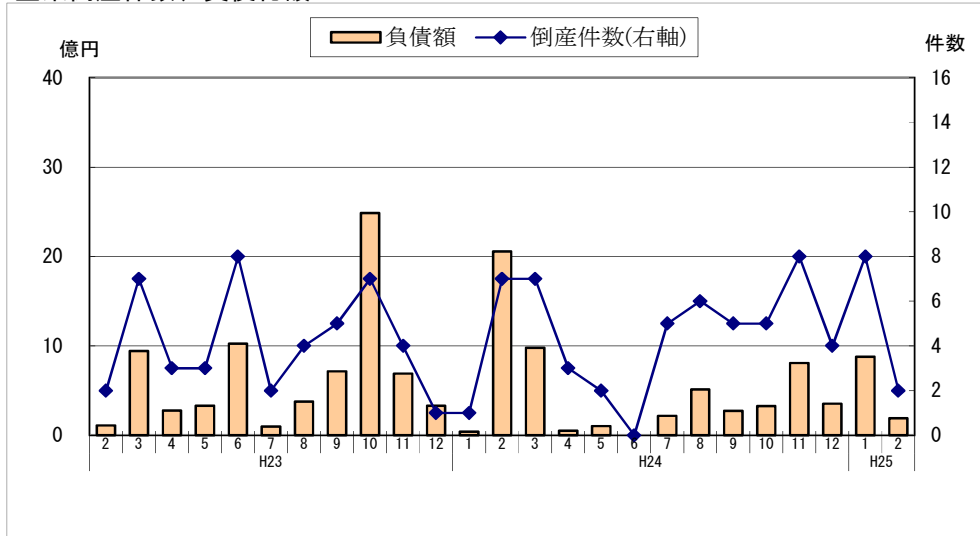
新設住宅着工戸数



(国土交通省)

【 企業倒産 】 ～倒産件数 2 件～

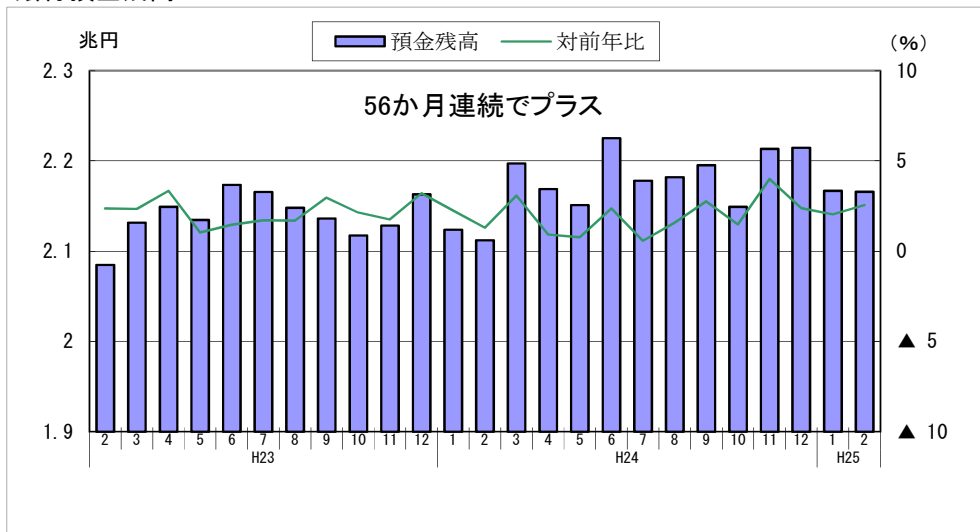
企業倒産件数、負債総額



(株東京商工リサーチ)

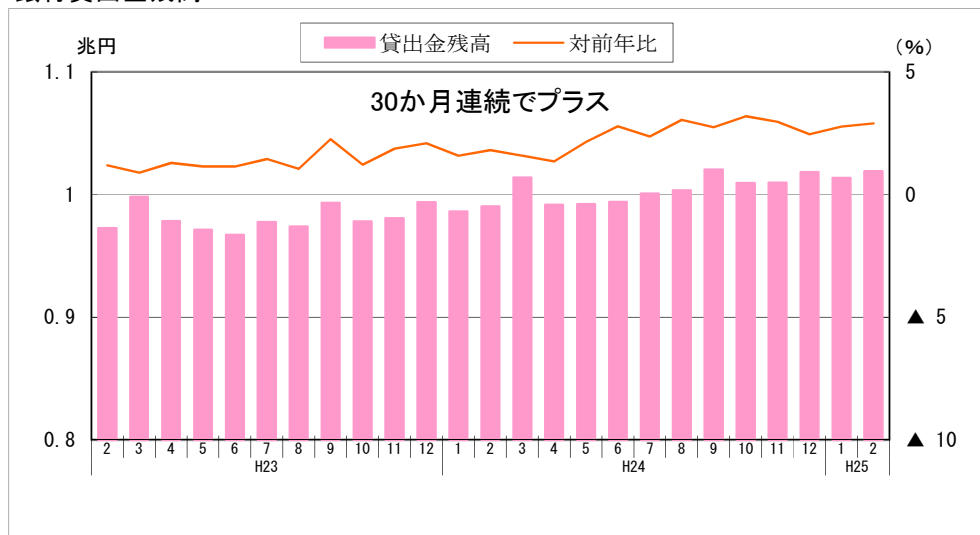
【 金融情勢 】 ～貸出金残高は対前年2.9%増～

銀行預金残高



(日本銀行)

銀行貸出金残高

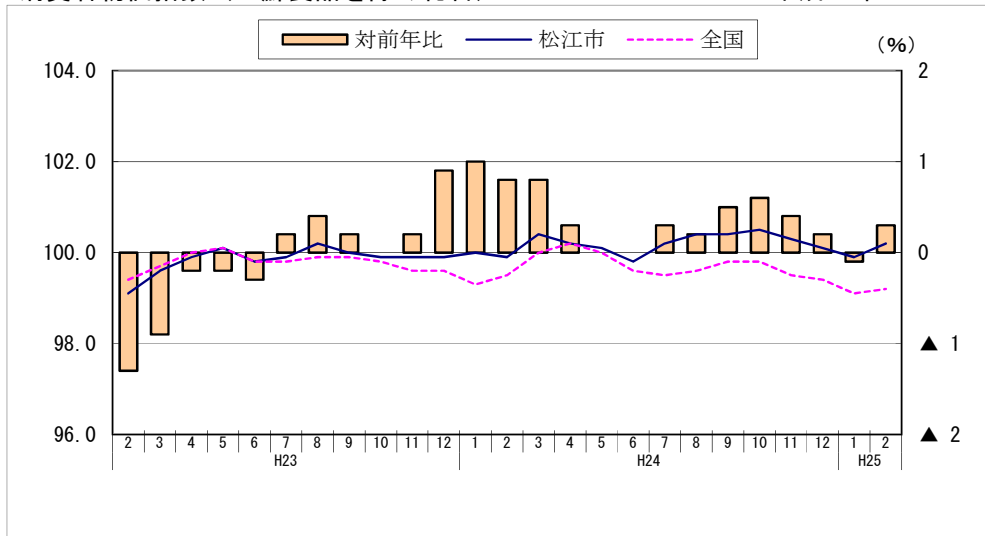


(日本銀行)

【物 価】 ～対前年0.3%上昇～

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）

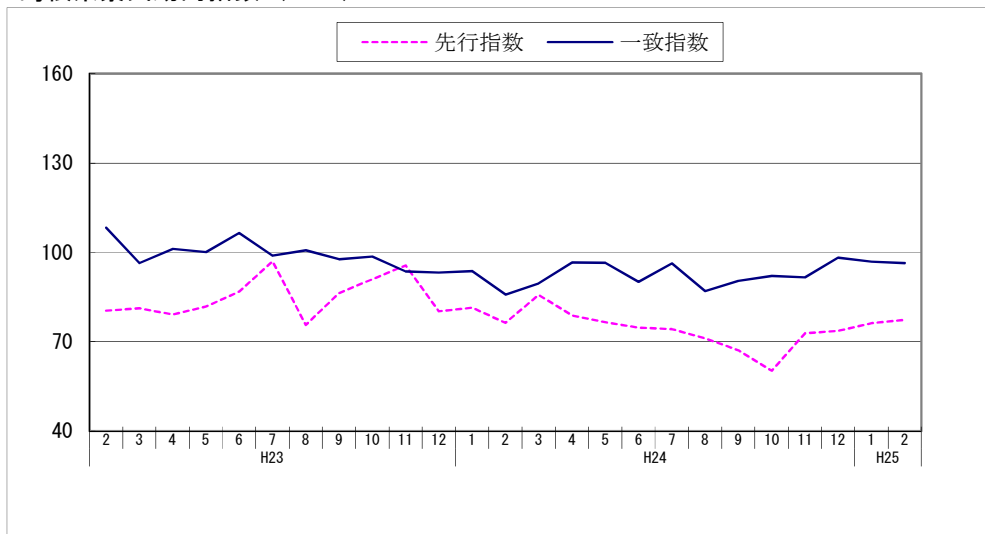
平成22年=100



(総務省統計局)

その他(参考)

島根県景気動向指数 (C I)



(県統計調査課)

法人企業景気予測調査結果（平成25年3月12日 財務省松江財務事務所）
平成25年1～3月期調査

景況判断BSI

(BSI：前期比判断「上昇」－「下降」社数構成比)

(%ポイント)

区 分	24年10～12月 前回調査	25年1～3月 今回調査	25年4～6月 見 通 し	25年7～9月 見 通 し
全 産 業	▲ 6.9	(▲9.8) ▲ 5.9	(5.9) ▲ 1.0	5.9
製 造 業	▲ 14.7	(▲8.8) ▲ 11.8	(5.9) ▲ 8.8	0.0
非製造業	▲ 2.9	(▲10.3) ▲ 2.9	(5.9) 2.9	8.8
大 企 業	▲ 25.0	(▲12.5) ▲ 12.5	(0.0) ▲ 12.5	0.0
中堅企業	8.6	(▲17.1) ▲ 11.4	(20.0) 17.1	5.7
中小企業	▲ 13.6	(▲5.1) ▲ 1.7	(▲1.7) ▲ 10.2	6.8

※ () 書きは、前回 (24年10～12月期) 調査時の見通し。